

令和 5 管理年度（令和 5 年 7 月～令和 6 年 6 月）ずわいがにオホーツク海南部 漁獲可能量（TAC）の設定及び配分について（案）

令和 5 年 4 月
水 産 庁

1 TAC（案）

（1）設定の考え方

令和 2 年度に開催された資源管理方針に関する検討会での取りまとめを踏まえ、資源管理基本方針別紙 2－21 に定められた漁獲シナリオで算定された ABC（生物学的漁獲可能量）を TAC とする。

（2）漁獲シナリオに基づく令和 5 管理年度の TAC 算定方法

基本方針別紙 2－21 の漁獲シナリオに基づき、資源量が良好な場合に対応できる数量として、近年の最大漁獲量を考慮して漁獲可能量を算定する。

（3）令和 5 管理年度（令和 5 年 7 月～令和 6 年 6 月）の TAC 案

特定水産資源	TAC
ずわいがにオホーツク海南部	1,000 トン

（参考 1）別紙 2－21 の漁獲シナリオ

ずわいがにオホーツク海南部

- (1) 我が国の漁船による漁獲の状況等を踏まえて、我が国漁船の操業水域に分布する資源の最適利用が図られるよう漁獲を管理する。
- (2) 資源状況が良好な場合に対応できる数量として、近年の最大漁獲量を考慮して漁獲可能量を算定する。

（参考 2）ずわいがにオホーツク海南部の TAC の推移

単位：トン

系群	R5 年 (案)	R4 年 (2022 年)	R3 年 (2021 年)	R2 年 (2020 年)	R1 年 (2019 年)
ずわいがに オホーツク海南部	1,000	1,000	1,000	1,000	1,264 (1,000)

※括弧内は改定前の数字（期中改定があった場合）

(参考3) ずわいがにオホーツク海南部の漁獲実績

単位：トン

系群	R3 年 (2021 年)	R2 年 (2020 年)	R1 年 (2019 年)	H30 年 (2018 年)	H29 年 (2017 年)
ずわいがに オホーツク海南部	92	103	238	804	438

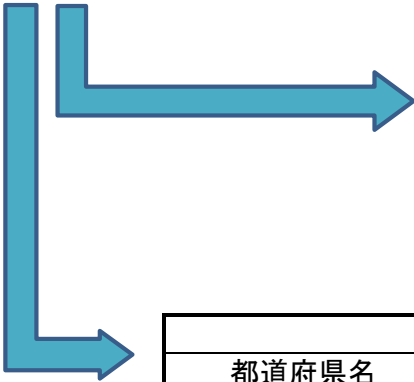
H28 年 (2016 年)	H27 年 (2015 年)	H26 年 (2014 年)	H25 年 (2013 年)	H24 年 (2012 年)
885	904	335	313	119

2 配分（案）

- (1) 過去3か年（平成29年から令和元年まで）の漁獲実績の比率に基づいて、大臣管理区分及び都道府県別に配分する。
- (2) 配分量は別紙のとおり。

令和5管理年度ずわいがにオホーツク海南部
漁獲可能量(TAC)の設定及び配分について

特定水産資源	TAC(トン)
ずわいがにオホーツク海南部	1,000



大臣管理分	
大臣管理区分	数量(トン)
沖合底びき網漁業及び ずわいがに漁業	875

知事管理分		
都道府県名	数量(トン)	注記
北海道	125	